

令和8年度 第1回釜石市立釜石公民館運営審議会 開催結果

- 1 開催日時 令和8年5月27日（水）13：30～14：25
- 2 開催場所 青葉ビル（釜石公民館）研修室
- 3 出席委員 7名 柏木成一郎委員長、山崎義勝副委員長、合澤洋子委員、小野寺しず子委員、菊池有美子委員、五安城正敏委員、中村明彦委員
- 4 事務局等 5名 市民生活部二本松部長
市民生活部まちづくり課：佐藤課長、佐々木主幹
釜石公民館：藤井充彦館長、互野職員
- 5 傍聴者 なし
- 6 結果
 - ・ 藤井館長が本日の審議会について、委員8名中7人が出席しており、釜石市立公民館規則第10条第3項に基づき、会議が成立したことを宣言。
 - ・ 事務局より、令和8年度の釜石公民館における「運営方針・重点目標」及び「事業計画」について配布資料に基づき説明し、審議の結果、承認された。
- 7 委員からの発言（意見等）
 - 【委員】 農業体験（ばしょまえ農園）は、子どもが集まり地域の方と関わる場所であり、そこで土に触れる機会として子どもたちにとっても魅力がある。ぜひ充実して実施してほしい。
 - 【委員】 そば打ち教室は、実際に参加してみると様々な発見があり、そば打ちは奥深いことに気づかされた。
 - 【委員】 昨年、警察の方が講師をし、ソフトバンクと協力して実施した特殊詐欺教室は、とても参加者が多かった。暮らしていて不安だと思っていることに応える講座は、ニーズが高いと思うので、今後も実施して行ってほしい。
郷土民話教室を毎年楽しみに参加されている方も多く、継続して取り組んでほしい。
 - 【委員】 利用者のニーズを捉えて、それに応えるような事業を引き続き行って欲しい。人口も減っている中利用者数が増えているのは、これまでの取り組みがあったからだと思う。
 - 【委員】 釜石の公民館イベントは多く実施していること、また、参加人数も増えているのもすごいと思う。釜石は生涯学習が盛んだと思った。